



「学ぶ」世代のために▶生涯教育の充実

生涯学習体制の充実



今回のテーマは、「学ぶ」世代のために～生涯学習体制の充実～についてお伝えします。

現状と課題

地域交流イベント

- ◆ 子どもたちが日頃から取り組んでいる舞踊や三線、ピアノ、合唱などの成果を発表するヤングフェスティバルを開催し、地域住民との交流の機会を設けています。
- ◆ 博物館などの施設を活用し、展示会、講座・教室等の開催により、町民、観光客に対して島の歴史・文化や自然に関する情報の発信及び保存継承を行っています。

スポーツ交流

- ◆ 各種スポーツ団体へ補助金を交付し、競技力の向上を図っています。

- ◆ 体育協会や小体連などのスポーツイベントのサポートを行っています。
- ◆ 毎年4月～9月の期間B&G海洋センターのプールを開放しており、校内にプールがない3小学校が授業で利用しているほか、土日及び夏休み期間は多くの児童が利用しています。

電子図書館

- ◆ インターネット端末を活用し、いつでもどこでも電子書籍を読むことができる電子図書館を運営しています。引き続き、広報誌や町ホームページを活用し電子図書館に関する情報を分かりやすく発信する必要があります。

施策の展開

生涯学習の充実

- ◆ 博物館を活用するなど、様々な文化交流イベントを通じた生涯学習機会の提供を図ります。
- ◆ 子どもからお年寄りまで参加できる講座の開設に努めます。

社会体育の充実 教育

- ◆ スポーツ推進委員の活動を支援し、町民の更なるスポーツ活動普及を図ります。
- ◆ 外部指導者等と連携し、ニーズに応じたスポーツ教室が実施できるよう努めます。

- ◆ プールの開放時期において、施設管理やプール監視など、町民が安全・安心に利用できる体制づくりに努めます。

電子図書館の推進

- ◆ 町民ニーズに合ったコンテンツの充実にも努めるほか、役場各課、博物館等と連携し町独自の地域資料のデジタル化と導入により地域学習支援に努めるとともに、これらの利用方法を情報発信することで利用促進を図ります。

目指そう指標

町民1人当たり
図書貸出数

基準値 — 目標値(令和7年) **3.62冊**

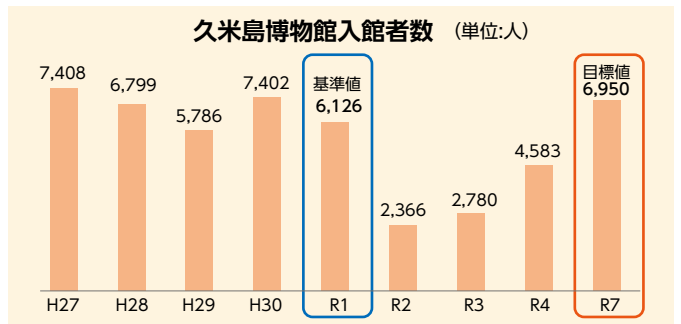
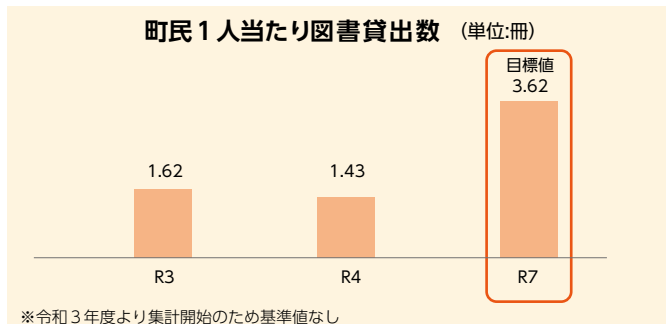
※令和3年度より集計開始のため基準値の設定はありません。

博物館入館者数

基準値(令和元年) 6,126人 目標値(令和7年) **6,950人**

目指そう指標の進捗

博物館入館者数はコロナ禍の影響もあり、落ち込んでいましたが、入館者数は徐々に回復しています。図書貸出冊数については、目標値より約2冊低い状況ですが、今後も皆様が本を借りたくなる、借りに行きたくなくなるような図書館運営となるよう努めてまいります。



後期基本計画の全体版は久米島町ホームページに掲載しています。

右のQRコードか、「久米島町総合計画」で検索し、ぜひご覧ください▶▶▶

久米島町総合計画

検索

